

平成 17 年度総長・所長裁量経費プロジェクト

「文理融合型エコシステム科学の展開」第一回公開ワークショップ

－研究対象からみた文理融合型エコシステム科学研究の可能性－

名古屋大学エコトピア科学研究所では、昨年度、総長裁量経費プロジェクト「文理融合型エコシステム科学の創成」において、循環型社会形成について廃棄物問題に焦点をあて様々な専門分野の研究の現状を共有し知見を広めることを通じて、専門分野の枠を超えた文理融合型研究創成への基礎作りを試みました。今年度は、総長・所長裁量経費プロジェクト「文理融合型エコシステム科学の展開」として、自然生態システムと社会経済システムとの両立を図るエコシステム科学の文理融合型研究の枠組みについて考究することとし、公開ワークショップ 2 回（1 月・2 月）と国際シンポジウム 1 回（3 月）を予定しています。第一回の本ワークショップでは、エコシステム科学の研究対象に着目し文理融合型研究の可能性について報告し討論します。

【プログラム】

- 13:30～13:40 研究代表者挨拶
伊藤秀章 名古屋大学エコトピア科学研究所
- 13:40～14:10 ライフサイクル評価と産業連関分析：計量経済学から見た文理融合可能性
中村慎一郎 早稲田大学政治経済学術院
- 14:10～14:40 環境と共生する社会における環境技術・教育と倫理的観点
堀越哲美 名古屋工業大学大学院工学研究科
- (休 憩)
- 14:50～15:20 エネルギー研究における文理融合の経験：
・環境共生・省エネルギーを目指した新都市構想
・エネルギー技術導入の社会意思決定プロセス
馬場健司・田頭直人 (財)電力中央研究所社会経済研究所
- 15:20～15:50 途上国の汚染被害者救済における文理融合型研究の可能性
櫻井次郎 名古屋大学大学院国際開発研究科
- 15:50～16:20 ユビキタス社会における社会技術と科学技術
宮尾克 名古屋大学情報連携基盤センター
- (休 憩)
- 16:30～17:00 総合討論
(17:00～18:30 ライトパーティー)

日 時	平成 18 年 1 月 13 日 (金) 13:30～17:00 [終了後ライトパーティー]
場 所	名古屋大学 共同教育研究施設 2 号館 8 階 801 号室
参加費	無料 ライトパーティー (参加任意) は有料 (1000 円/学生は無料)
参加申込	参加者数把握のため下記宛お申込下さい (当日参加も歓迎します)
問合せ先	名古屋大学エコトピア科学研究所 伊藤秀章研究室 (事務局) TEL : 052-789-5851 E-mail : nakao@esi.nagoya-u.ac.jp

主催：名古屋大学エコトピア科学研究所 (<http://www.esi.nagoya-u.ac.jp/>)